

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年8月4日

【評価実施概要】

事業所番号	4572000687		
法人名	特定非営利活動法人敬愛		
事業所名	グループホームなごやか		
所在地	宮崎県児湯郡高鍋町大字上江1940-2 (電話) 0983-23-4457		
評価機関名	社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会		
所在地	宮崎県宮崎市原町2番22号		
訪問調査日	平成21年6月23日	評価確定日	平成21年8月4日

【情報提供票より】 (平成21年6月6日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 6年9月7日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤6人, 非常勤3人, 常勤換算7.6人	

(2) 建物概要

建物構造	木造 造り	
	1階建ての	1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	22,000 円	その他の経費(月額)	実費 円
敷金	有(円)	無	
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり		900 円

(4) 利用者の概要(平成21年6月6日現在)

利用者人数	9名	男性	1名	女性	8名
要介護1	2	要介護2	5		
要介護3	1	要介護4	1		
要介護5	0	要支援2	0		
年齢	平均 86.6歳	最低	76歳	最高	95歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	坂田病院、内田医院、川南病院、江藤歯科
---------	---------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

住宅街の道路沿いで、向かいには小学校があり、地域住民との交流を図るには良い環境にある。玄関先には東屋(あずまや)があり、食事やおやつを楽しむこともある。後には菜園が作られ、自然に親しめるよう配慮されている。また、収穫した野菜を使うこともあり、栄養バランスのとれた献立で、見た目も美しく美味しい食事を、利用者も毎日楽しみにしている。職員も、利用者一人ひとりに対し、和やかに過ごせるよう接している。自治会に加入しており、ホームの生け垣のせんでいや、踊り、歌、読み聞かせなどのボランティアがあり、交流の場を作り地域に根ざした運営を行っている。地域交流の下で「一緒に暮す、語る、笑う」を目標に支援が行われている。

【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の外部評価で課題となった項目の多くは、検討され改善されている。外出支援、職員の研修等は、諸々の事情で退職した職員が多かったため、完全実施までには至っていないが、実施に取り組もうとする努力は感じ取れる。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価はまず一人ひとりが評価を行い、その後全職員でミーティングを重ねて作成している。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	1月の開催後、諸々の事情で開催が遠ざかっていたが、6月末に予定している。以前、家族から外出支援を願う意見があったので、まずその実施、2か月に1回以上の運営推進会議の開催、家族への報告など、全職員で改善に向けて検討を行っている。今後のサービスの向上に取り組み努力する姿が見られる。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	面会時や行事後に、利用者の状況を記載して家族に渡しているが、面会や行事への参加が少ない人に対しては、近況を知らせるに至っていない。家族会は現在開催されていない。玄関に意見箱が設置しており、苦情不安に対して公的機関への連絡先がポスターにて掲示してある。今後、毎月(便り)の発行を計画しており、利用者支援に生かせるよう努力している。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	自治会に加入している。地域で行われる盆踊りにも参加している。定期的に地域のボランティアが、歌、踊り、本の読み聞かせに訪れるなど、利用者はそれらをとても楽しみにしている。今年中には、ホームの誕生会に地域の人を招いて楽しむ計画が立てられている。

2. 評価結果 (詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 理念の共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域交流の下で「一緒に暮らす、語る、笑う」ことが掲げてあり、その他にも利用者とも共有できる項目が細かにつくられている。それに向かって全職員で取り組んでいる。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎月の勉強会で管理者、職員で理念について話し合っている。多くの項目の中から覚えやすくとまとめたものを、朝の会でも唱和することで共有している。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会に加入しており、地域の方にホームの生け垣のせんていやボランティアに来ていただいている。盆踊りにもホームから参加しており、交流に努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価の意義を運営者、管理者、職員は十分理解しており今回も、一人ひとりが自己評価に取り組み、それを持ち寄り全員で検討するなど改善につなげる姿勢が感じ取れる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、地区代表者や家族からの意見を聞き、要望を受け止めている。評価の結果や現在取り組んでいる内容も報告し、率直な意見も出している。	○	21年1月までは運営推進会議が開催され、記録も残されているが職員の退職のこともあり、現在遠ざかっている。6月末の実施予定に期待したい。
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村の担当者から助言を受けている。利用者のことやホームの状況などについても連絡を取り合っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	面会時やケアプラン作成時、行事参加の時間を利用して利用者の状況を報告している。また、金銭関係についても報告している。職員から、個々の写真や状況を入れた毎月の便りを作る計画も出ている。	○	家族会もなく来訪が少ない人については、利用者の状況把握が乏しくなり家族の不安も増すので、毎月の便り作成に期待したい。そこで職員の異動を知らせるのも一つの方法である。
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	玄関に意見・苦情箱が置いてあり、壁には公共機関の相談窓口のお知らせポスターが貼ってある。管理者、職員もそのことを心掛けている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	去年は家庭の事情等で、職員の退職が多かったが、家族へは来訪時に報告がなされている。利用者へは、心を乱してはいけないとの配慮から、全員への説明はされていない。		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	年1, 2回の研修会に代表者の参加が見受けられるが、復命書の綴りも参加しない職員の参考になる程のまとめはされておらず、また、押印もされてない。	○	職員の外部研修会への参加が少ない。1月までは退職者が多かったため職員が参加する機会が少なかった。毎月行われているミニ研修会にも、パートの職員も含め、多くの職員が受講できるよう期待したい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者が同業者と接する機会はあるが、職員はほとんど研修の機会がない。8月1日にグループホーム連絡協議会の県中北ブロックで研修会を行う計画が有る。		
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	これまでは、入居の必要な方の面接に限られることも多かったが、今は家族と十分話し合い、本人とも会って話を良く聞き、納得の上で安心しサービスを受けてもらえるよう、全職員で努力している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	「利用者は人生の先輩である」ということを職員は理解しており、日々の生活の中で教えてもらうことも多い。会話の中でも笑顔や笑い声があふれており、家族のような雰囲気であった。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	全職員が、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努力している。そのことは、言葉や話し掛ける表情からも感じとっている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者がその人らしくなじめで暮らせるよう本人、家族からの要望を聞き、関係者や担当者等で課題となることを検討し、介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	一人ひとりの介護計画を確認し、モニタリングを実施している。3か月ごとの見直しを行い効果を確認している。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人や家族からの状況を聞き、薬取りや受診を支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人や家族が安心して暮らしていけるよう、掛かりつけ医がいる場合は希望に応じ、家族、ホーム、掛かりつけ医との連携が取れるよう支援をしている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期に向けた方針の共有について具体的に話し合いはされていない。	○	現段階では、重度化や終末期に向けた話し合いは行われていない。日常の延長がここに有ると思われるので、全職員で早いうちから、繰り返し話し合いの場を、持つことを期待したい。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	一人ひとりのプライバシーについては、利用者に対しての言葉や態度にも十分気をつけ、個人台帳や記録の管理にも気を配っている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ホームの日課に沿いケアをしている。言葉掛けや利用者の行動から、できるだけ思いに沿った支援ができるよう全職員で努力している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	しっかりした献立の下に一人ひとりの希望を聞き、旬のものを取り入れ、見た目も美しく、利用者は毎日の食事を特に楽しみにしている。職員も利用者と共に同じ物を、同じテーブルで、和やかに会話をしながら支援している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は1週間に月、水、金の3回になっている。決められている入浴日に対して利用者からの希望や意見はない。汚したり特別な場合には対処している。	○	利用者の習慣や希望を取り入れ、時間帯も考慮に入れて把握し、毎日希望に沿った入浴を期待をする。
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	地域のボランティアの方達による踊りや歌、本の読み聞かせが行われている。利用者に合わせて無理のない畑の手入れ、食事の準備や後かたづけの役割があり、それぞれの支援をしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	業務日誌の午後からの予定を見ると、ほとんどの日がテレビ観賞になっている。改善の一つとして小学校の前であることを利用し、ホーム内にある東屋に出て、生徒への声かけをすることも計画をしている。	○	以前の運営推進会議の家族の要望の中に、外出支援の声もあがっていたので、希望や思いを取り入れ、外出支援の取り組みを期待したい。
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	全職員が鍵をかけないケアを理解している。利用者が玄関の方に行きそうになると、付添って話しかけ、その人に合った自由のある暮らしを支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害時には緊急連絡網も作成され、地域の協力も得られる体制になっている。また、夜間における通報訓練も予定している。4月にも訓練を実施しており、ラーメンや、パン、水などの備蓄をしている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	一人ひとりの水分量や食事摂取量をチェックしている。栄養バランスも、季節も考慮された食事を支援している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用空間は明るく、家庭的でゆったりしている。清掃も行き届いており、花壇にも季節の花がたくさん植えられている。季節を表現した全員で作る壁画は見事である。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ベッドだけでなく畳の部屋もあり、家族と相談をして使い慣れた寝具、小物、思い出の写真などが飾ってある。小さな仏壇もあつたり、本人が居心地良く過ごせるような工夫がなされている。		

※  は、重点項目。